

第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区：鶴城地区	開催日時：令和7年5月7日（水） 18時00分 ～ 19時30分
担当班：第3班（出席議員）丸山さよ子、中川廣文、高橋義人、村澤智、渡部認	
開催場所：鶴城コミュニティセンター	
参加人数：男性 10名、女性 0名、合計 10名	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など 1. 意見交換の総括 (1) 議会報告、市政全般についての総括 ① 2月定例会議について 今冬の大雪に伴う市の除雪対応について、地区の方の関心があり、複数の方から意見が出された。 ② 市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について ごみ処理の有料化についての意見、人口減少、高齢化に伴って町内会の合併の必要性についての意見、犯罪抑止のために公共施設や学校周辺に防犯カメラを設置する必要性についての意見、除雪の在り方などについての意見が出された。 (2) 地区別テーマについての総括 ① 地区別テーマ 高齢化社会に向けた、地域の助け合いについて ② テーマ設定の理由、背景 今般の大雪の際にも、高齢者夫婦や独居の高齢者は除雪に難儀しており、地域の助け合いが必要となった。一方、地域の中でも個人情報共有しにくくなった面がある。そういった中、共助の観点から、どのように地域を持続していくのか、改めて地域の声を聴取したい。 ③ 主な地域課題 障がいのある方や支援を要する方に対する地域として支援の在り方や、どうすれば関係機関と連携しながら支援を深めることができるのかとの意見があった。	

会津若松市議会議長 様

令和7年5月13日 会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 大竹 俊哉

意見交換会第3班 代表者 丸山 さよ子

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
今冬の大雪で市が雪害応急対策本部を設置したと聞いたが、市がどのように除雪を行っていたのか市民に伝わっていなかったと感じる。また、自衛隊の派遣要請について議会で議論したのか。	市は除雪車の位置情報などを除雪ナビ等で情報発信しているが、ホームページへのアクセスが多くなり回線がパンクしてしまったことで余計に情報が伝わりにくい状況であったと考える。 今後、システムや除雪体制等の課題を洗い出し、次年度に生かしていかなくはないと感じる。 自衛隊の派遣要請については、県と協議し、最終的に県が判断する。	○	①		雪害対応
雪の問題については、会津稽古堂などでシンポジウムを開いて、広く市民の方のアイデアを募ってはどうか。市民の声を多く聞く方法として効果的だと思う。また、各町内の空き地を事前に調査し、借り上げて雪溜場にしてはどうか。	ご意見として伺う。委員会では、空き地を雪溜場として借り上った場合の固定資産税の減免について、提言や研究をしているが実現していない。除雪の初動体制や、国・県との連携も重要だと考えるが、雪溜場の不足も今回の雪害の大きな要因かと考える。空き地の活用については引き続き委員会で議論を深めていきたい。	○	①		雪害対応
定例会議に議会モニターとして傍聴したいと考えているが、どの会議に出席すべきか。	一般質問は、どの議員がいつ、どのような質問を行うか事前に公開しているので、関心のある内容の質問がある日程を確認し、傍聴するとよいのではないかと。 また、一般質問はライブ中継もしているため、自宅で視聴できるが、各常任委員会では中継していないので、委員会を傍聴するのもよいと考える。	○	①		議会対応
北会津地区に建設された橋はいつから開通するのか。	この事業は県の事業である。現在、残りの用地買収を進めており、早期完成に向けて取り組んでいる。	○	①		橋りょう

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
小田垣公園は災害時の避難場所にもなっている。最近、立派な遊具も入れてもらった。しかし、今冬の大雪の除雪の際に公園入口の車両止めや、公園内のベンチが壊されてしまった。市の道路課に相談したところ、「除雪業者が直すことになっている。時間がかかる場合は市が対応する」と回答があった。4月に相談した内容にも関わらず、未だに市から具体的な修繕時期の回答がない。ベンチは先日、市のほうで直してもらったが、車両止めは地域の役員で直した。子どもも使用する公園であるのに、修繕に時間がかかりすぎではないか。	中間報告をもっと丁寧に行うよう、道路課に伝える。	○	①		公園
家庭ごみの有料化は今後どのように進められるのか、もっと丁寧に説明してほしい。	ごみの有料化について、6月の市政だよりで詳しい内容をお知らせする予定だと聞いている。今後1年を通して、市区長会や地区区長会への説明会や意見交換を行う予定である。また、広く意見交換する方法として、市に出前講座を要請し、意見交換していただくことも1つかと考える。	○	①		環境
市で防犯カメラの設置に補助金を出しているが、犯罪の抑止のためにも、まずは学校や公共施設の周辺に防犯カメラを設置すべきではないか。	ご意見として伺う。	○	②		防災・安全
今後、高齢化が進むと世帯数はもっと少なくなると思う。町内会の合併等を含めて市が率先して検討してほしい。	町内会の合併については、市で相談できるので、相談していただきたい。	○	①		地域社会
降雪時、空き家の前は除雪されず雪の山になってしまうことがある。雪が溜まると交通にも支障が出てしまうのではないかと考える。	空き家の情報は市で把握しているので、建築住宅課に相談していただきたい。	○	①		雪害対策

○ 地区別テーマでの意見交換について → 高齢化社会に向けた、地域の助け合いについて

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
	地区別テーマについてご意見を伺う。鶴城地区において、参考事例や現状の課題についてお聞きしたい。			
障がいのある一人暮らしの方がいて、何度か町内でトラブルが起きている。精神障がいのある方への関わり方や支援の仕方が分からない。 地域で助け合いが必要だといっても、地域、行政、地域包括支援センター、民生・児童委員などを含めて対応しているが、支援体制ができるまで時間がかかりすぎるのではないか。また、民生・児童委員や地域包括支援センターから対応状況や進捗状況が共有されない。高齢者、一人暮らしの方は今後増えていくと考える。地域包括支援センターが中心となって、モデルケースを見せてほしい。	ご意見として伺う。他の参加者の方のご意見も伺いたい。	○	①	
民生・児童委員では対応が難しいケースも多く起きており、実際に警察対応になったケースもある。地域包括支援センターに早く相談することで対応が進むこともあるので、もっと相談してはどうか。	ご意見として伺う。	○	②	
民生・児童委員も守秘義務があるので、個別具体的な対応状況や進捗などは話せないこともある。	ご意見として伺う。	○	②	
自分は精神障がいのある方に30年以上関わってきた。昔は障がいのある方は医療機関に入院している場合が多かったが、近年は自宅で生活する方が増えた。 ところが、地域の中で受け入れる準備ができていなかった。障がいのある方が地域で生活するには、地域の協力が必要ではないか。	委員会では、高齢者だけでなく、障がいのある方や子どもたちも含めた地域包括ケアシステムの在り方について研究しているところである。今後も深めていきたい。	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 高齢化社会に向けた、地域の助け合いについて

【分類】 ●議会に関するもの ○市政に関するもの 【番号】 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
地区の組長の他に、高齢者の方を効果的に支援するために「組リーダー」という制度を取り入れている。しかし、年々役員や組リーダーも高齢化し、十分に対応できていないケースも出てきている。残念ながら、令和6年には、町内で孤独死が2件あった。	ご意見として伺う。他の町内で高齢社会に向けた取組について、考えていることがあれば教えてほしい。	○	②	
近所の高齢者のごみ捨てを定期的に手伝っている。この方には、地域包括支援センターの職員も訪問しており、高齢者の見守りシステムであるアイネットも契約され、見守り対応されている。	ご意見として伺う。	○	②	
町内は75歳以上の方が半数以上になっているが、町内だけでなく全体的に過疎化しているのではないかと。地域おこし協力隊をもっと活用して町を元気にしていくべきではないか。	ご意見として伺う。	○	②	